

モロゾフ株式会社

2022年1月期 第2四半期決算 説明資料

2021.09.03

●第2四半期決算サマリー

決算短信表紙ご参照

(単位:百万円・%)

		2020年1月期 第2四半期		2021年1月期 第2四半期		2022年1月期 第2四半期		対前々年 同期比		対前年 同期比	
		金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高		13,927	100.0	11,547	100.0	12,218	100.0	△ 1,708	△ 12.3	671	5.8
営業利益		744	5.3	△ 134	—	548	4.5	△ 196	△ 26.4	682	—
経常利益		776	5.6	△ 25	—	605	5.0	△ 170	△ 22.0	630	—
四半期 純利益		488	3.5	△ 195	—	145	1.2	△ 342	△ 70.1	341	—
一株あたり 四半期純利益		137.33円		△ 55.60円		41.47円		△ 95.86円		97.07円	
財 政 状 態	総資産	22,737		21,673		22,842		105		1,169	
	純資産	16,232		16,092		16,711		478		619	
	自己資本比率	71.4		74.2		73.2		1.8		△1.0	

●第2四半期の売上状況

決算短信 P2 「(1)経営成績に関する説明」 ご参照

当第2四半期累計期におきましては、個人消費は1回目の緊急事態宣言が発出された前年に比べますと一部に持ち直しの動きがみられたものの、感染者数の増加や医療体制のひっ迫により、宣言や重点措置が繰り返し発出されたことで移動や外出が抑制され、厳しい状況が続くこととなりました。

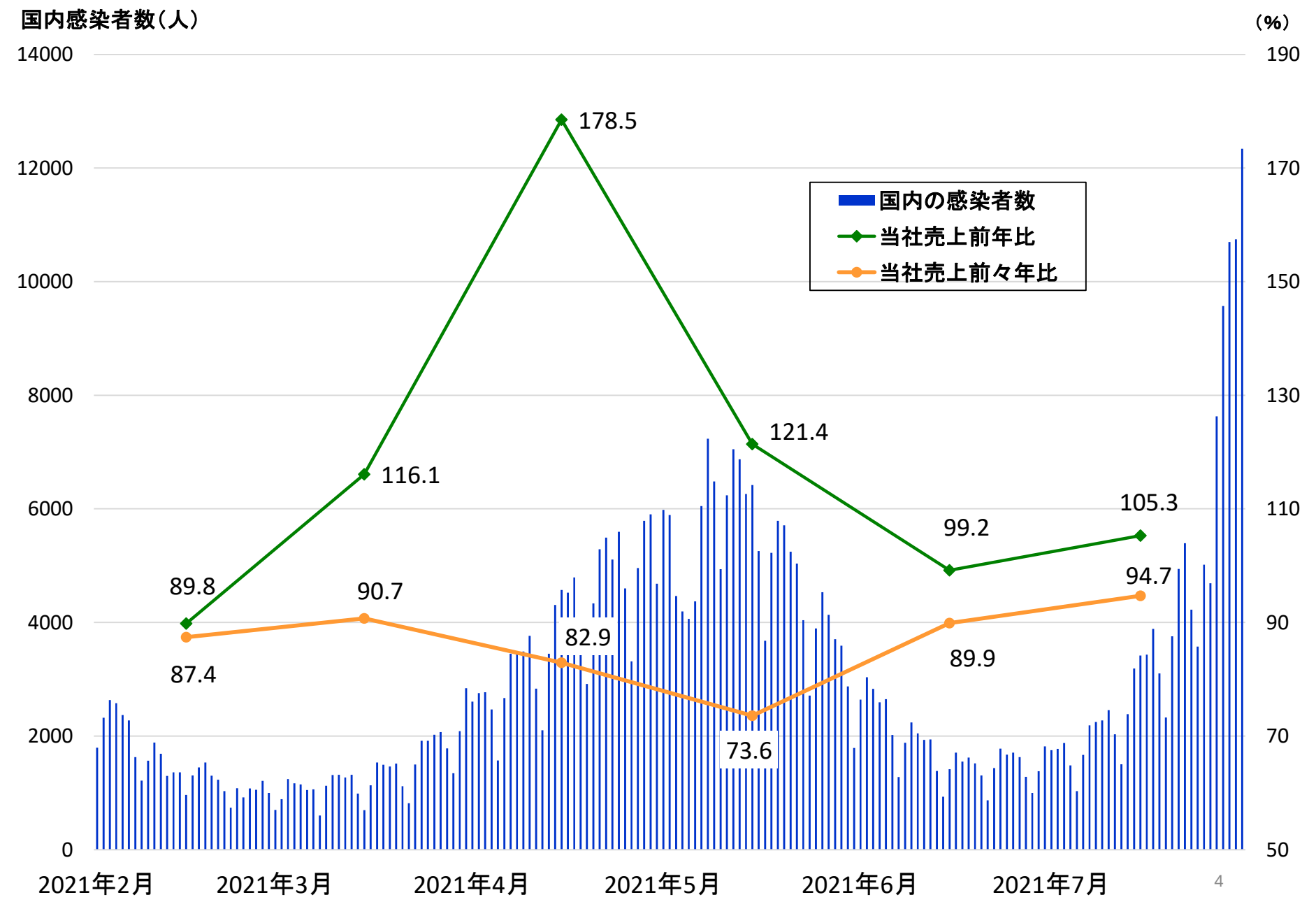
売上面につきましては、1月の緊急事態宣言再発出の影響もありバレンタイン商戦は売上が減少したものの、新型コロナ感染拡大の影響を最も大きく受けた昨年4月～5月の1回目の緊急事態宣言時の反動により、当第2四半期累計期間の売上高は12,218百万円、前年同期比5.8%増となりました。

しかし、コロナ前である第90期(2020年1月期)同期比では、宣言や重点措置が繰り返し発出されて移動や外出が抑制されたことで、売上高は12.3%減であり、依然として新型コロナ感染拡大前の水準には回復していません。

売上高 対前年・前々年 増減率(単位:%)

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
対前年増減率	△ 10.2	16.1	78.5	21.4	△ 0.8	5.3	5.8
対前々年増減率	△ 12.6	△ 9.3	△ 17.1	△ 26.4	△ 10.1	△ 5.3	△ 12.3

●新型コロナウイルス感染者数と当社月間売上の推移



●第2四半期の損益状況

決算短信表紙 P2「(1)経営成績に関する説明」 ご参照

(単位:百万円・%)

	2020年1月期 第2四半期		2021年1月期 第2四半期		2022年1月期 第2四半期		対前々年 同期比		対前年 同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	増減額	売上比 増減	増減額	売上比 増減
売上高	13,927	100.0	11,547	100.0	12,218	100.0	△ 1,708	—	671	—
売上原価	7,088	50.9	6,202	53.7	6,274	51.3	△ 813	+0.5	72	△ 2.4
売上総利益	6,839	49.1	5,344	46.3	5,944	48.7	△ 894	△ 0.5	599	+2.4
販売管理費	6,094	43.8	5,479	47.5	5,396	44.2	△ 697	+0.4	△ 83	△ 3.3
営業利益	744	5.3	△ 134	—	548	4.5	△ 196	△ 0.9	682	—
経常利益	776	5.6	△ 25	—	605	5.0	△ 170	△ 0.6	630	—
四半期純利益	488	3.5	△ 195	—	145	1.2	△ 342	△ 2.3	341	—

増収効果に加え、計画的・効率的な生産体制の構築、店舗の人員体制の最適化、経費の削減、売上状況に応じた適正在庫の確保などにより、営業利益は548百万円(前年同期は134百万円の損失)、経常利益は605百万円(前年同期は25百万円の損失)となりました。四半期純利益につきましては、新型コロナの影響を大きく受けた子会社、株式会社鎌倉ニュージャーマンに係る関係会社株式評価損220百万円を特別損失に計上したこともあり、145百万円(前年同期は195百万円の損失)となりました。

しかし、コロナ前である第90期(2020年1月期)同期比では、営業利益は26.4%減、経常利益は22.0%減、四半期純利益は70.1%減であり、新型コロナ感染拡大前の水準には回復しておりません。

●セグメント別の販売実績(洋菓子製造販売事業)

決算短信 P2 「(1)経営成績に関する説明」 P9「補足情報」ご参照

(単位:百万円・%)

	2020年1月期 第2四半期		2021年1月期 第2四半期		2022年1月期 第2四半期		対前々年 同期比		対前年 同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	増減額	増減率
干菓子	9,679	69.5	8,277	71.7	8,327	68.2	△ 1,351	△ 14.0	50	0.6
洋生菓子	3,007	21.6	2,424	21.0	2,951	24.2	△ 55	△ 1.8	527	21.8
その他菓子	441	3.2	364	3.2	384	3.1	△ 56	△ 12.9	20	5.6
洋菓子製造販売事業計	13,128	94.3	11,065	95.8	11,664	95.5	△ 1,464	△ 11.2	598	5.4

商品群別の主な製品

干菓子群 : チョコレート、キャンディ、焼菓子、デザート(ファジーデザート等)、詰合せ等

洋生菓子群 : チルドデザート(カスタードプリン等)、ケーキ(チーズケーキ等)、半生菓子(ブロードランド)等

その他菓子群: 焼きたてクッキー、グラスオショコラ等

干菓子につきましては、前年度のバレンタインが新型コロナ感染拡大の影響が大きく出る前であったこともあり、本年度のバレンタイン専用商品の売上は減少したものの、広範囲にわたり商業施設の休業や営業時間短縮が行われた1回目の緊急事態宣言時の反動や、バターにこだわった焼菓子ブランド「ガレット オ ブール」の新規出店などにより、売上高は0.6%増となりました。しかし、コロナ前である第90期(2020年1月期)同期比では、宣言や重点措置が繰り返し発出されたことにより人流が抑制されたことで、中元を含むギフト商品や土産商品等が低迷し、14.0%減となりました。

洋生菓子につきましては、「カスタードプリン」、期間限定商品「とろ生チーズケーキ」、昨秋リニューアルした半生菓子「ブロードランド」などの好調に加え、創立90周年を記念したキャンペーンの実施や新商品「プリンとチーズケーキ」の発売効果もあり、売上高は前年同期比で21.8%増となりました。また、コロナ前である第90期(2020年1月期)同期比では、ステイホームに伴う自家需要もあったことから、1.8%減まで回復いたしました。

その結果、当事業の売上高は11,664百万円、前年同期比5.4%増となりました。しかし、コロナ前である第90期(2020年1月期)同期比では、売上高は11.2%減となっております。

●セグメント別の販売実績(喫茶・レストラン事業)

決算短信 P2 「(1)経営成績に関する説明」 P9「補足情報」ご参照

(単位:百万円・%)

	2020年1月期 第2四半期		2021年1月期 第2四半期		2022年1月期 第2四半期		対前々年 同期比		対前年 同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	増減額	増減率
干菓子	9,679	69.5	8,277	71.7	8,327	68.2	△ 1,351	△ 14.0	50	0.6
洋生菓子	3,007	21.6	2,424	21.0	2,951	24.2	△ 55	△ 1.8	527	21.8
その他菓子	441	3.2	364	3.2	384	3.1	△ 56	△ 12.9	20	5.6
洋菓子製造販売事業計	13,128	94.3	11,065	95.8	11,664	95.5	△ 1,464	△ 11.2	598	5.4
喫茶・レストラン事業計	798	5.7	481	4.2	554	4.5	△ 244	△ 30.6	73	15.2
合計	13,927	100.0	11,547	100.0	12,218	100.0	△ 1,708	△ 12.3	671	5.8

喫茶・レストラン事業につきましては、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発出により外出や移動の自粛が求められましたが、前年同期の商業施設の休業や営業時間短縮による落ち込みが大きかったことから、売上高は前年同期を上回る554百万円、前年同期比15.2%増となりました。

しかし、コロナ前である第90期(2020年1月期)同期の売上高対比では30.6%減となっており、依然として厳しい状況が続いております。

●2022年1月期の通期業績予想

決算短信表紙ご参照

・下半期および通期の業績予想

(単位: 百万円・%)

	2021年1月期			2022年1月期								
	上半期	下半期	通期	上半期実績			下半期予想			通期予想		
	金額	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	11,547	14,125	25,672	12,218	671	5.8	14,031	△ 94	△ 0.7	26,250	577	2.2
営業利益	△ 134	886	751	548	682	—	691	△ 194	△ 21.9	1,240	488	65.0
経常利益	△ 25	887	862	605	630	—	674	△ 212	△ 23.9	1,280	417	48.5
純利益	△ 195	547	352	145	341	—	424	△ 123	△ 22.5	570	217	61.8

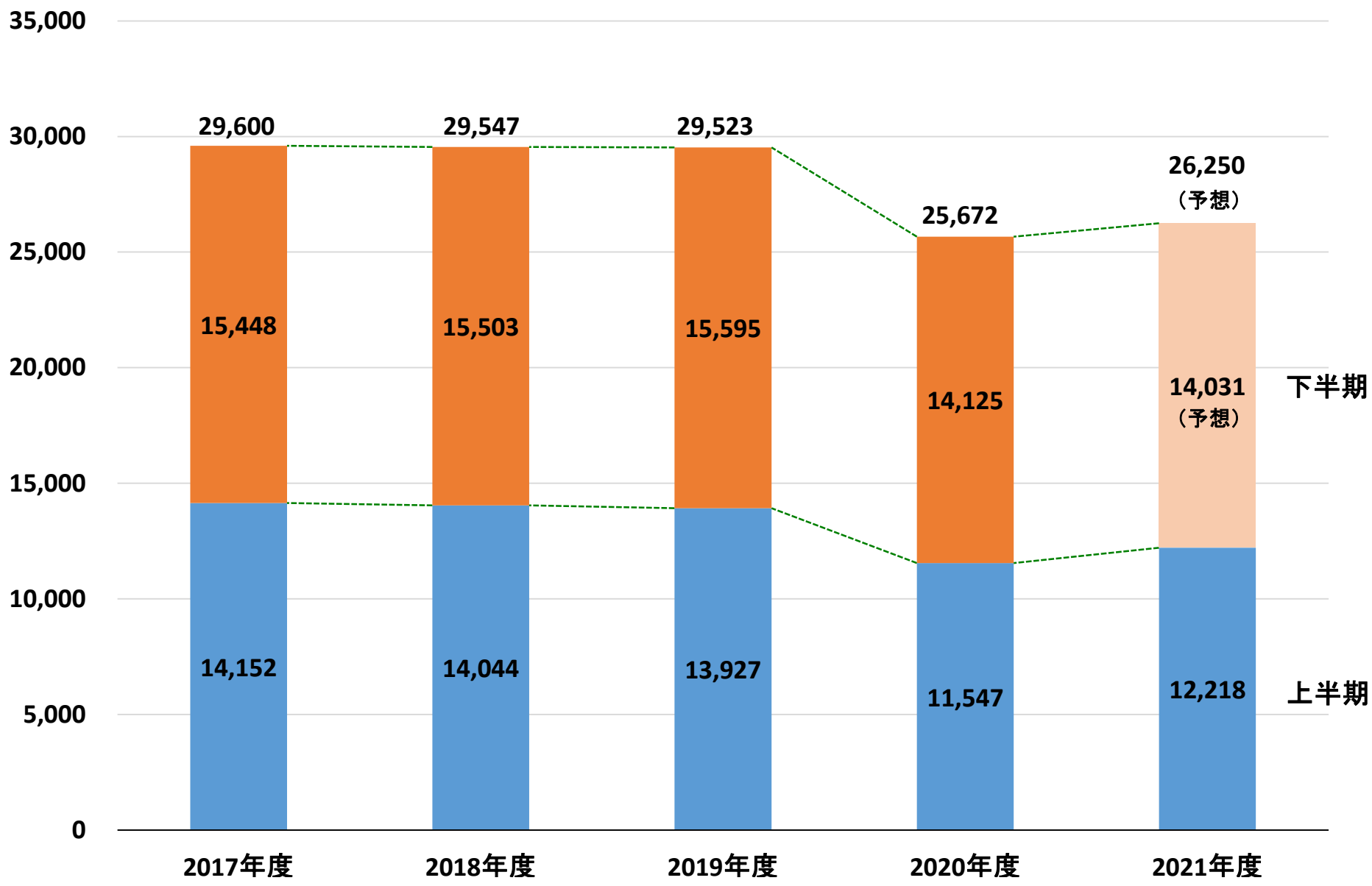
・前期および前々期対比での通期業績予想

	2020年1月期			2021年1月期			2022年1月期予想			対前々年同期比			対前年同期比		
	金額	売上比		金額	売上比		金額	売上比		増減額	増減率		増減額	増減率	
売上高	29,523	100.0		25,672	100.0		26,250	100.0		△ 3,273	△ 11.1		577	2.2	
営業利益	1,674	5.7		751	2.9		1,240	4.7		△ 434	△ 25.9		488	65.0	
経常利益	1,708	5.8		862	3.4		1,280	4.9		△ 428	△ 25.1		417	48.5	
当期純利益	1,095	3.7		352	1.4		570	2.2		△ 525	△ 48.0		217	61.8	
配当金	中間	期末	合計	中間	期末	合計	中間	期末	合計	中間	期末	合計	中間	期末	合計
	50円	50円	100円	0円	60円	60円	0円	60円	60円	△50円	10円	△40円	0円	0円	0円

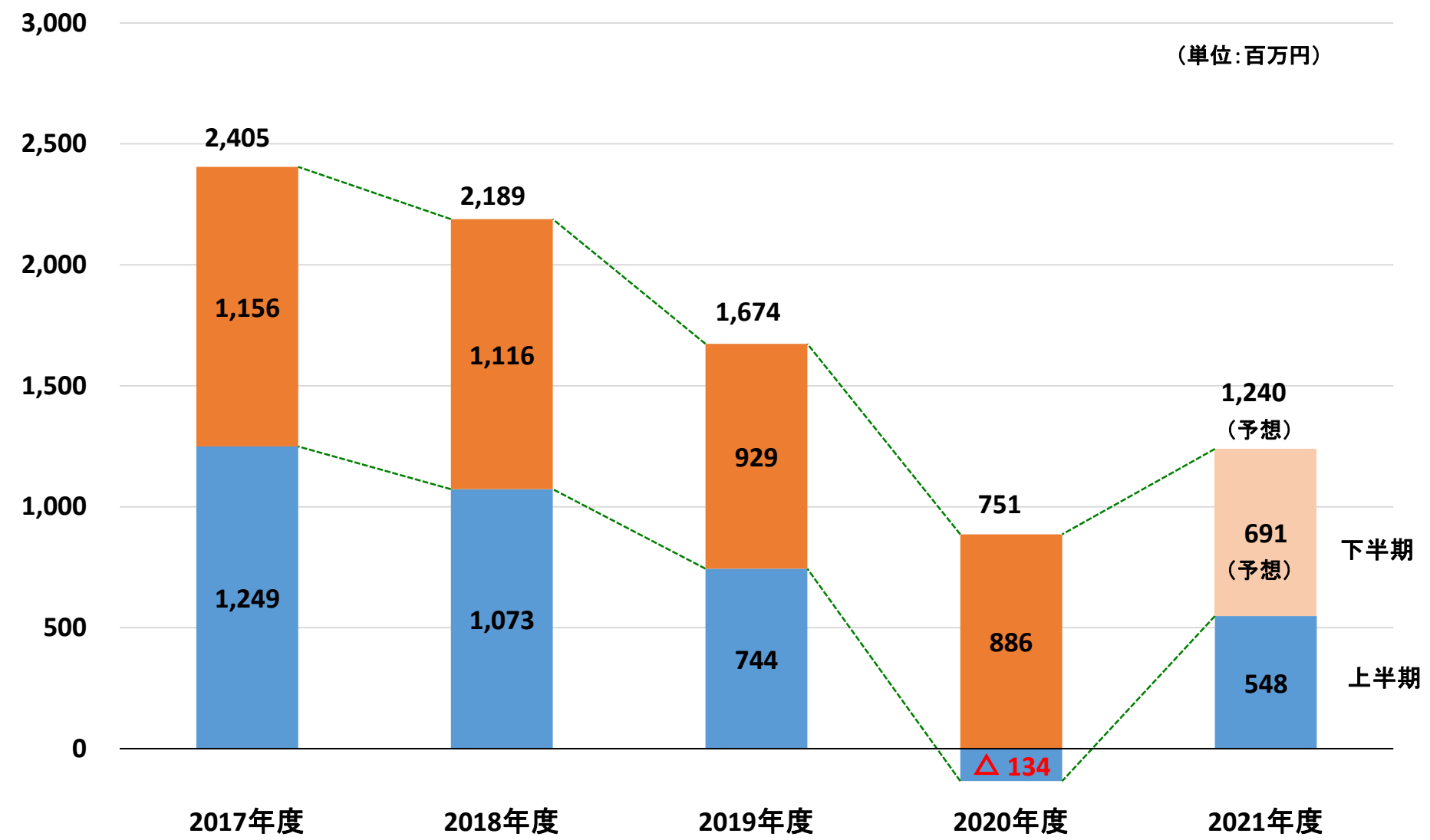
2022年1月期予想の売上高につきましては、「デルタ株」によるコロナ感染の急拡大に伴い、8月に入り緊急事態宣言とまん延防止等重点措置の実施区域が拡大されており、人流の抑制が強く求められることにより、厳しい状況が続いております。この状況が9月末頃まで続くものの、10月以降はワクチン接種率が徐々に上がることで、個人消費は回復傾向に向かっていくという前提で想定しております。

損益面につきましては、下半期の売上高が若干ではありますが前期比で減少することや、原材料費や物流コストの上昇等の影響も踏まえまして、営業利益、経常利益、当期純利益を想定しております。

●売上高の推移



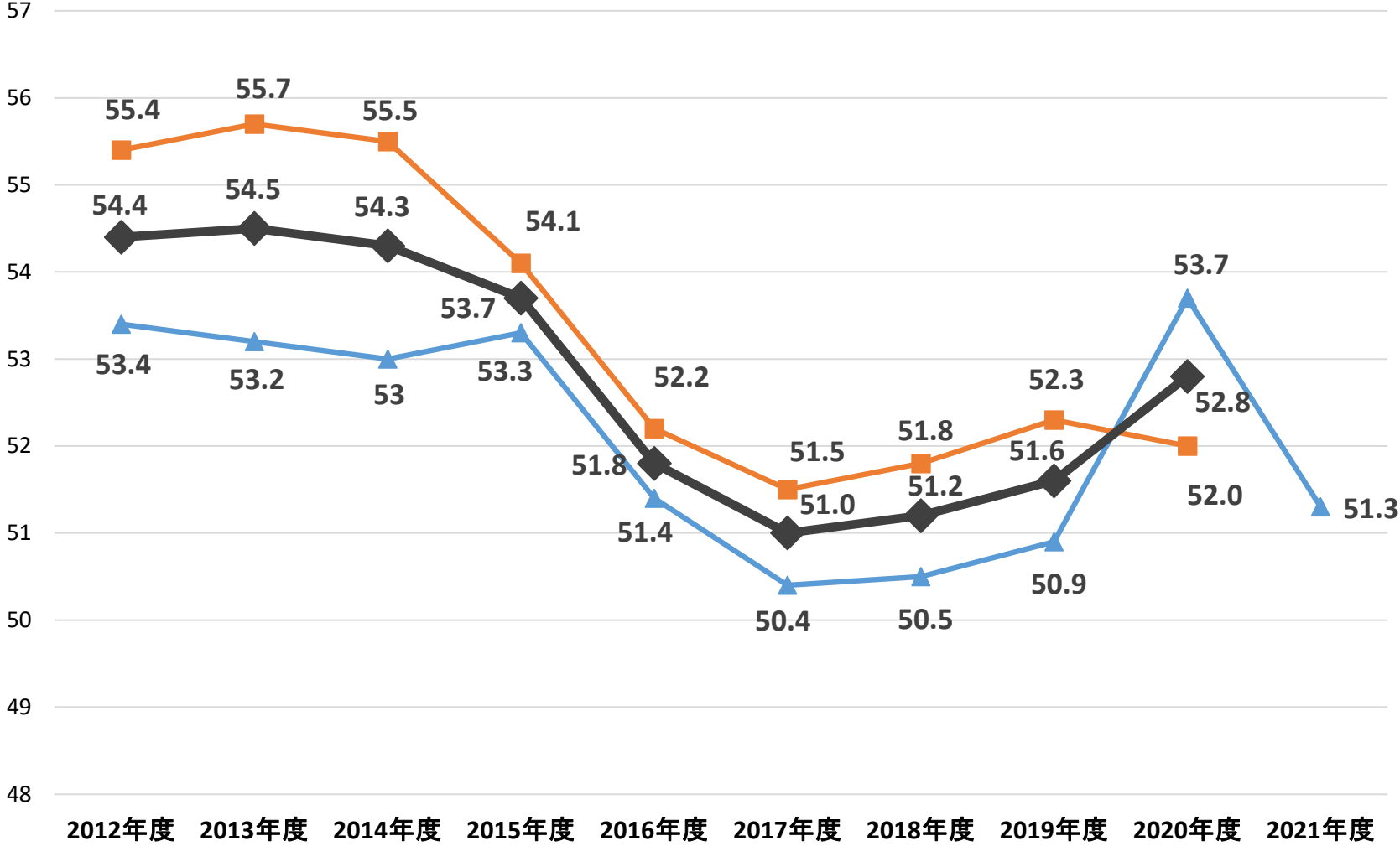
●営業利益の推移



●売上原価率の推移

(単位: %)

▲ 上半期 ■ 下半期 ◆ 通期



●貸借対照表サマリー(前期末対比)

決算短信 P6・P7 「(1)四半期貸借対照表」 ご参照

(単位:百万円)

	2021年 1月期	2022年 1月期 第2四半期	増減		2021年 1月期	2022年 1月期 第2四半期	増減
流動資産				流動負債			
現金及び預金	3,417	5,871	2,454	電子記録債務	1,706	862	△ 843
受取手形及び売掛金	5,671	3,040	△ 2,631	買掛金	926	808	△ 117
商品及び製品	2,051	757	△ 1,293	短期借入金	1,850	1,850	0
その他流動資産	864	1,563	699	その他流動負債	2,123	1,945	△ 178
流動資産合計	12,004	11,232	△ 771	流動負債合計	6,606	5,466	△ 1,139
固定資産				固定負債			
有形固定資産	7,645	7,418	△ 227	固定負債合計	654	664	9
無形固定資産	120	103	△ 16	負債合計	7,261	6,131	△ 1,129
投資その他の資産	4,269	4,087	△ 181	株主資本	16,046	15,982	△ 64
固定資産合計	12,035	11,610	△ 424	評価・換算差額等	731	728	△ 2
				純資産合計	16,778	16,711	△ 67
資産合計	24,039	22,842	△ 1,196	負債・純資産合計	24,039	22,842	△ 1,196

●貸借対照表サマリー(前第2四半期末対比)

(単位:百万円)

	2021年 1月期 第2四半期	2022年 1月期 第2四半期	増減		2021年 1月期 第2四半期	2022年 1月期 第2四半期	増減
流動資産				流動負債			
現金及び預金	4,142	5,871	1,729	電子記録債務	642	862	220
売掛金	2,781	3,040	258	買掛金	1027	808	△ 218
商品及び製品	777	757	△ 20	短期借入金	1,850	1,850	0
その他流動資産	2,049	1,563	△ 485	その他流動負債	1,549	1,945	395
流動資産合計	9,750	11,232	1,481	流動負債合計	5,070	5,466	396
固定資産				固定負債			
有形固定資産	7,976	7,418	△ 557	固定負債合計	510	664	153
無形固定資産	137	103	△ 33	負債合計	5,580	6,131	550
投資その他の資産	3,808	4,087	279	株主資本	15,500	15,982	481
固定資産合計	11,922	11,610	△ 312	評価・換算差額等	591	728	137
				純資産合計	16,092	16,711	619
資産合計	21,673	22,842	1,169	負債・純資産合計	21,673	22,842	1,169

**2022年1月期
第2四半期決算
参考資料(トピックス等)**

①モロゾフ創立90周年記念

- 1、「思い出の味復活総選挙」
- 2、90周年記念アルカディア、オデット発売
- 3、**予告** 90周年記念商品 アーモンドスカッチ発売

② 商品開発

- 1、全国初登場「プリンとチーズケーキ」期間限定販売
- 2、「モロゾフ プリンの日」フェア開催
- 3、「ファヤージュサンド」新発売
- 4、「猿田彦珈琲」コラボ商品発売
- 5、バレンタイン新ブランド「ショコラギャラリー」
- 6、店舗限定商品「マリトッツォ」発売
- 7、**予告** プレミアムチョコレートセレクションリニューアル

③ 新規オープン店舗

- 1、大阪高島屋 ガレットオブル オープン 3/25
- 2、博多阪急 ガレットオブル オープン 4/1
- 3、熊本鶴屋 窯だしクッキー＆パイ オープン 5/1

④ 子会社新規オープン店舗

- 1、鎌倉ニュージャーマン 川越丸広 オープン 3/1
- 2、鎌倉ニュージャーマン 藤沢小田急 オープン 3/24

⑤ CO₂排出量削減

- 1、西神第2工場に太陽光発電設備設置
- 2、CO₂排出量の推移

①モロゾフ創立90周年記念

1、「思い出の味復活総選挙」

投票期間2021.04.15～05.14



モロゾフ創立90周年記念企画

時を越えてあの美味しさが甦る!

思い出の味 復活総選挙



 Twitter Campaign



**限定
発売**

90th
Anniversary
SINCE
1931
Morozoff

モロゾフ
創立90周年記念
思い出の味 復活総選挙

総投票数 28,720票!
たくさんの投票参加ありがとうございました。

90th Anniversary
復活総選挙
第1位

復刻カスタードプリン

販売期間: 8月1日～8月31日
発売当時の奥行きある甘さと
少しほろ苦いカラメルソース。



90th Anniversary
復活総選挙
第2位

復刻デンマーククリーム
チーズケーキ

販売期間: 8月1日～予定数をもって販売終了
発売当時の味わいを再現した配合で
やさしいレモンの味わいに。



①モロゾフ創立90周年記念

2、90周年記念アルカディア、オデット発売

2021年4月～創立90周年を記念して、「アルカディア 90thリミテッド」を発売しました。



アルカディア：蒔絵をあしらった文箱をイメージしたパッケージは曲線的な蓋の形状が美しく、金と黒をベースにしたペイズリー柄が印象的なアルカディア。手に取りやすいサイズで手土産におすすめです。
税込432円（本体価格：400円）

オデット：チャイコフスキーの「白鳥の湖」に登場するヒロイン“オデット姫”をイメージした、上品でクラシックな印象のパッケージが魅力のオデット。思わず手に取りたくなるかわいらしいフォルムです。
税込432円（本体価格：400円）



①モロゾフ創立90周年記念

3、予告 90周年記念商品 アーモンドスカッチ発売

★NEW★アーモンドスカッチ90thリミテッド

税込378円（本体価格：350円）

販売期間：8月1日（日）～順次展開（なくなり次第終了）
カリフォルニア産アーモンドを使いきび砂糖のやさしい甘さと淡路島の藻塩のうまみが凝縮されたスカッチ。懐かしい味わいとともにつつい手が伸びてしまうあとを引くおいしさです。アーモンドの芳ばしい香りとサクッとした食感をお楽しみください。



②商品開発

1、全国初登場「プリンとチーズケーキ」期間限定販売

プリンとチーズケーキ
PUDDING&CHEESE CAKE

全国初登場！
ありそうでなかった！

絶妙な出逢いをたのしむ 新たなスイーツ

ガラスカップからあふれるようにはいっている、こがね色の
チーズケーキ。その下をみるとやさしげなクリーム色
にカラメル色のソース……。もしかしてプリンにチーズケー
キが乗っている?! ありそうだけどなかった! プリンとチーズ
ケーキを半世紀以上つくりつづけてきた モロゾフが提案
する新たなガラスカップ入りスイーツです。

税込486円（本体価格：450円）

場所：大丸東京店 1 階 MVP スイーツ
期間：5 月 19 日(水)~25 日(火)



②商品開発

2、「モロゾフ プリンの日」フェア開催



MOROZOFF
Pudding's day

モロゾフ プリンの日

5月25日

2011年に登場した「ブリーナちゃん」の
誕生日をモロゾフでは5月25日とし、
「モロゾフ プリンの日」として定めました。

プライム カスタードプリン



生クリーム
ゼリー

カスタードプリン
キレの良い苦味の
カラメルソース

卵のコク	★★★
乳のコク	★★★
食 感	なめらか

お皿に出さずにそのまま
お召し上がりください。

カスタードプリン



まろやかな
カスタードプリン

カラメルソース

卵のコク	★★★★
乳のコク	★★★
食 感	ぶるん

お皿に出すと
さらにおいしい！

とろ生 カスタードプリン



生クリームの
とろける食感
カスタードプリン

キャラメルソース

卵のコク	★★★
乳のコク	★★★★
食 感	とろとろ

お皿に出さずにそのまま
お召し上がりください。

「モロゾフ プリンの日」フェア実施 2021年5月24日(月)～26日(水)



②商品開発

3、「ファージェュサンド」新発売



あべのハルカス近鉄本店限定

「ファージェュサンド」 税込270円（本体価格：250円）

香ばしいファージェュ×濃厚アイス



スライスナッツをしきつめてパリッと焼き上げた「ファージェュ」で濃厚なアイスをサンド。

サクッ、パリッ、ひんやり、とろっとした豊かな食感とナッツの香ばしさに濃厚なアイスが出会った味わいをお楽しみください。

②商品開発

4、「猿田彦珈琲」コラボ商品発売



【渋谷ヒカリエ ShinQs東横のれん街店限定】

「猿田彦珈琲ゼリー」期間限定販売

税込270円（本体価格：250円）

2021年6月3日（木）～2021年6月16日（水）



「猿田彦珈琲」のオリジナルブレンドで作る、
美味しさにこだわったオリジナルスイーツ。

コーヒーの香ばしさと端麗な味わいを大切にしたコーヒーゼリーと、コーヒーのコクと香りを感じられる品の良い甘さのコーヒープリン、2種類を詰め合わせました。

税込3,240円（本体価格：3,000円）



②商品開発

5、バレンタイン新ブランド「ショコラギャラリー」



感謝を伝えるアートなショコラ

「CHOCOLAT GALLERY」

さまざまな分野で活躍中の人気アーティスト8人が
「感謝」という同じテーマを個性豊かに表現しました。

自分の空間に合うお気に入りを見つけたり

贈る相手にぴったりのアートを選んだり

感謝の気持ちをさりげなく伝えたり……。

自由な楽しみ方が広がるチョコレートブランドです。



②商品開発

6、店舗限定商品「マリトッツォ」発売

【店舗限定】「マリトッツォ（ミルククリーム）」、「マリトッツォ（カスタードプリン）」

税込270円（本体価格：250円）

限定販売 2021年7月初旬～

- ・ ららぽーと沼津店
- ・ ららぽーとEXPOCITY店
- ・ いよてつ高島屋店（高は別字）
- ・ トキハ本店（大分県）
- ・ 山形屋（鹿児島）
- ・ エキュート赤羽店



②商品開発

7、予告（2021/10）

プレミアムチョコレートセレクションリニューアル

「贈り物にふさわしいチョコレート」の進化。

これまでも、モロゾフがチョコレートをつくる時に大切にしてきた、
素材とカカオのマリアージュ。

その原点に立ち戻りながら、「今」表現できる「新しさ」を加えました。

あの人へ、自分に贈りたい、と想うギフトに。



- ・カカオと素材の「マリアージュ」を洗練
- ・モロゾフだから出来る、「技術」に裏打ちされた
チョコレートの「美しさ」、「美味しさ」を再発信
- ・より「スタイリッシュ」に。デザイン性を追求



③ 新規オープン店舗

2021年3月25日 大阪高島屋 ガレットオブル オープン



③ 新規オープン店舗

2021年4月1日 博多阪急 ガレットオブール オープン



③ 新規オープン店舗

2021年5月1日 熊本鶴屋 窯だしクッキー＆パイ オープン



④ 子会社新規オープン店舗

2021年3月1日 鎌倉ニュージャーマン 川越丸広 オープン



④ 子会社新規オープン店舗

2021年3月24日 鎌倉ニュージャーマン 藤沢小田急 オープン



⑤ CO₂排出量削減

西神第2工場に太陽光発電設備設置

西神第1工場屋上(2014年6月～)



西神第2工場屋上(2021年2月～)



	パネル設置枚数(枚)	CO ₂ 削減量(kg/年)	スギの木換算(本)※	備考
第1工場	1,232	145,369	10,384	売電型
第2工場	960	151,000	10,786	自社使用型
計	2,192	296,369	21,169	

※スギの木は1本あたり14kg/年のCO₂を吸収するとされている

⑤ CO₂排出量削減

CO₂排出量の推移

